

インターン生の つながる通信

発行 2020年10月
神原インターン27期



未来国会（政策コンテスト）に参加するため、日本の30年後のビジョンを考えました。
そこで私たちは現金を廃止してすべてキャッシュレス化した社会の実現を提案することにしました。

オールキャッシュレスの国ジパング

～30年後の未来に向けた大学生の提案～

現在、大学のオンライン授業やテレワーク、電子書籍、IOT家電など日常生活の様々な分野でデジタル化が見られます。ここで、ふと思いました。お金ってまだアナログなのでは？と。私たちの生活になくてはならないもの、「お金」。今はまだ現金というアナログな形式です。デジタル化の波が迫っている今だからこそ、お金についての価値観を考え直してはいかがでしょうか。

現金は無駄
だらけ!?

オールキャッシュレス化によって生まれる金額



ATMの運営
現金の管理

正確な税徴収

インバウンドなどの
経済効果

紙幣・硬貨の
製造費

16兆円

レジ締めにかかる
コスト

現金に関する
犯罪の被害額

Q. 停電時は？

A. 停電時でもQRコードでの支払いは可能

Q. スマホがない人は？

A. クレジットやプリペイドで対応



～オールキャッシュレス化に関する Q&A～



Q. セキュリティ面が不安

A. 高いセキュリティ基準を国が制定

Q. 現金を少しでも残せば？

A. 現金との併用はコストが膨大

